



大島事業所トピック

No. 422

島しょ農林水産総合センター大島事業所発行

令和7年8月13日

〒100-0212 東京都大島町波浮港 18

Tel 04992(4)0381 Fax 04992(4)0383

ホームページ <https://www.ifarc.metro.tokyo.lg.jp>



令和7年8～12月の伊豆諸島周辺海域の海況見通し

黒潮は大規模なC型基調で推移する。

令和7年7月に長期漁海況予報会議が開催され、水産研究・教育機構より、令和7年8～12月の海況予報が発表されましたので、お知らせします。

海況の現況と経過

【現況】黒潮は九州～四国沖で大きく蛇行しています。伊豆諸島は冷水域に入り八丈島では水温が低下しています（図1）。

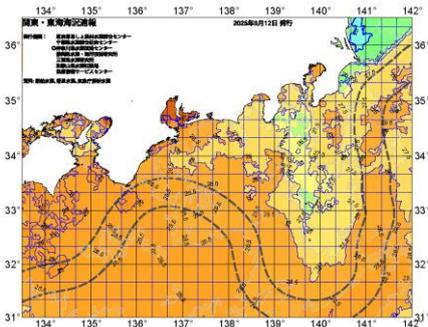


図1 関東・東海海況速報（令和7年8月12日）

【経過】4月下旬に潮岬沖で蛇行が南部で切離しました。5月はN型で経過し、6月に蛇行が遠州灘沖で再発達しA型となりました（図2）。黒潮が潮岬で接岸しており、大蛇行ではないA型です（大蛇行では潮岬で離岸）。7月には蛇行が東進し、伊豆諸島全体が冷水域に入るC型となりました。

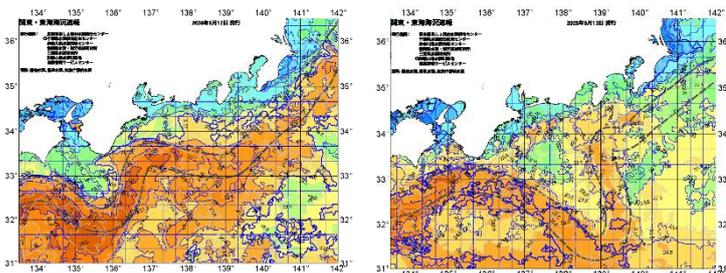


図2 関東・東海海況速報（令和7年5月12日および6月13日）

海況予測（令和7年8月～12月）

大規模なC型基調で推移しますが、9～10月に一時的にA型となる可能性があります。現在、伊豆諸島にある蛇行は縮小して東に進んでいき、かわって四国沖の蛇行が東進して発達する見込みです。

なお、5月から大蛇行ではない状態が3か月続いており、今回の大蛇行は7年9ヶ月で終了となりそうです。黒潮の流量が小さく大蛇行になりやすい状態は続いており、今後の小蛇行の動向には注意が必要です。

伊豆諸島北部海域の海況見通し

伊豆諸島北部海域は、黒潮の内側の冷水域に入ります。そのため沿岸水温は「きわめて低め」～「低め」※と予想しています。また一時的にA型になる可能性があることから一時的に「高め」と予測しました。

※「平年並」＝平年値±0.5℃程度、「やや高め」＝平年値+0.5～1.5℃、「きわめて高め」＝平年値+2.5℃以上

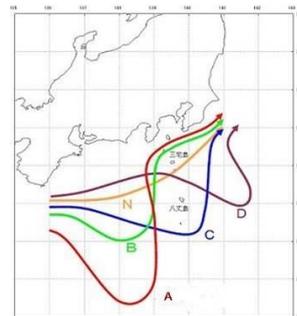


図3 黒潮流路の代表的なパターン

A型：32°N以南まで蛇行（海上保安庁HPより）

島しょ農林水産総合センターでは、日々の海況図をホームページ(<https://www.ifarc.metro.tokyo.lg.jp/weather/index.html>)で公開しております。ぜひご利用下さい。